

タイトル「**2021年度スポーツ科学部(公開用_コロナ対策版)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS4607		
科目名	卒業論文		
担当教員	青山 亜紀		
対象学年	4年	開講学期	通年
曜日・時限	火 5		
講義室	1307	単位区分	選必
授業形態	演習	単位数	8
科目大分類	専門		
科目中分類	専門統合		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け（開発能力）	■ D P コード 学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 D P 3－G（状況把握力・判断力）自らの置かれた状況、及び事故が帰属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。 D P 3－H（論理的思考力・批判的思考力）理路整然とした思考を備えつつ、偏りを排除するための内省をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。 D P 4－F（探究力・課題解決力）問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・批判を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。 D P 4－I（理解力・分析力）文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 D P 5－J（創造的挑戦力・達成力）コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。 ■ C R コード 学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 F 1 探究と論拠（30%） G 1 状況把握（15%） H 1 論理的思考（30%） I 3 情報分析（15%） J 2 創造的思考（10%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 能力開発目標ステージとの対応 3 発展期 ～ 4 定着期		
科目概要・キーワード	本学科での4年間に渡る経験を基に、各学生の興味関心の高いスポーツに関する幅広い学問領域を踏まえながら卒業論文としてまとめることを目的とします。文献や資料を正確に調べ、指導教員や受講生と討論を重ねながら、学生自身の課題を深化させていきます。そして卒業論文提出までに定期的な報告会を設定し、1年を通して卒業論文をまとめていきます。授業形式は演習形式により行います。なお、授業を補完・代替するためオンライン授業（ライブ配信型）を取り入れます。 ■キーワード：文献精査、研究、反省の実践		
授業の趣旨	■副題 スポーツ科学に関する4年間の研究成果 ■授業の目的 4年間で学習した内容を基に自身で研究課題を設定しこれまでの講義・演習で学んだ研究方法を用いて計画の立案から実践まで行い、研究結果に関する他者との議論内容を踏まえ、論文としてまとめることができることを目的とします。 ■授業のポイント ゼミナールⅠ・Ⅱでは、試合論、トレーニング計画論、トレーニング計画論演習で学習した「試合に向けた競技力の形成および試合での競技力発揮」に関する内容から、自身の興味ある課題を選択し、研究の方向性を検討してきました。本授業では、自身で研究を進めた成果を論文にまとめます。		
総合到達目標	■4年にわたる学習の最終成果として、設定した研究課題を論文としてまとめ発表するために、他者との議論を通して各自の研究内容を理論的に検討することができる能力を身につける。 ・「試合に向けた競技力の形成および試合での競技力発揮」に関する研究について、自身またはグループでの検討を重ね、その研究計画を立案、実行し、結果を考察して論理的に論文としてまとめることができる。（第1回～15回） ・他者との議論を積極的に行い、自身またはグループ内の研究内容を吟味し、発表内容に反映することができる。（第16回～30回）		
成績評価方法	■中間発表（10%）適用ルーブリック：F 1・G 1・H 1・J 3・J 2 （評価の観点）自身がやってきた研究の実践経過を確認します。 （フィードバック方法）発表後に講評を行います。 ■卒業論文（70%）適用ルーブリック：F 1・G 1・H 1・J 3・J 2 （評価の観点）作成した論文の完成度を確認します。 （フィードバック方法）論文提出後、個別に面談を行います。 ■最終審査（20%）適用ルーブリック：F 1・G 1・H 1・J 3・J 2 （評価の観点）自身が行った研究について論理的に説明することができるかを確認します。 （フィードバック方法）各発表後に講評を行います。		

履修条件	ゼミナールⅠ（SSCS4605）、ゼミナールⅡ（SSCS4606）を履修していること。			
履修上の注意点	特にありません。			
授業内容	回	内容	回	内容
	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 卒業論文の進め方や評価について確認し、論文作成を進めていくための過程やその方法について理解し、卒業論文作成を通して何を学ぶのが把握する（G1）。 ③予習（300分）ゼミナールでまとめた内容を再度確認する。シラバスを読み、授業の流れについて確認しておく。 ④復習（300分）ガイダンスによって説明された内容について再度シラバスを確認し、自身で取り組む内容とスケジュールについて確認しておく。	16	①授業テーマ 卒業論文完成に向けて ②授業概要 前期授業内容および中間発表会を振り返り、自身で論文をまとめていく過程を整理する（G1、H1、I3、J2）。 ③予習（300分）前期授業内容および中間発表会を振り返り、まとめていくのに必要な課題を整理しておく。 ④復習（300分）論文提出までの過程を今一度確認し、次週以降の活動が円滑に進むよう内容を整理する。
	2	②授業テーマ 研究計画についてのプレゼンテーションおよび講評 ②授業概要 ゼミⅡで各自検討してきた研究計画について発表を行う（G1、H1）。 ③予習（300分）発表内容を整理する。 ④復習（300分）発表後に受けた質問や課題を整理する。	17	①授業テーマ 進捗状況の報告①および講評 ②授業概要 個別指導にて現在の進捗状況を報告し、論文作成における課題を検討する（G1、H1、I3）。 ③予習（300分）中間発表後に自身が検討した内容について整理しに報告に備える。 ④復習（300分）発表後に受けた質問や新たな課題について整理する。
	3	①授業テーマ 研究計画の再検討 ②授業概要 プレゼンテーションの結果から課題を抽出し、それを基に研究計画の再検討を行う（G1、H1、J3）。 ③予習（300分）自身が立てた研究計画における課題を整理しておく。 ④復習（300分）各自の課題に対する改善策を検討する。	18	①授業テーマ 論文作成① ②授業概要 論文作成に向けて抽出された課題についての改善策を検討し、それを踏まえて調査結果の分析と考察を進める（F1、G1、H1、I3、J2）。 ③予習（300分）指摘された課題を整理しておく。 ④復習（300分）課題の整理とともに、論作成における今後のスケジュールを確認する。
	4	①授業テーマ 研究計画の決定① ②授業概要 個別の指導を受け、研究計画を決定する（F1、G1、H1）。 ③予習（300分）自身の研究計画を再検討する。 ④復習（300分）研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	19	①授業テーマ 論文作成② ②授業概要 論文作成課題についての改善策を検討し、それを踏まえて調査結果の分析と考察を進める（F1、G1、H1、I3、J2）。 ③予習（300分）指摘された課題を整理しておく。 ④復習（300分）課題の整理とともに、論作成における今後のスケジュールを確認する。
	5	①授業テーマ 調査・分析① ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F1、G1、H1、J3）。 ③予習（300分）調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（300分）研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	20	①授業テーマ 論文作成③ ②授業概要 論文作成課題についての改善策を検討し、それを踏まえて調査結果の分析と考察を進める（F1、G1、H1、I3、J2）。 ③予習（300分）指摘された課題を整理しておく。 ④復習（300分）課題の整理とともに、論作成における今後のスケジュールを確認する。
	6	①授業テーマ 調査・分析② ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F1、G1、H1、J3）。 ③予習（300分）調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（300分）研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	21	①授業テーマ 論文作成④ ②授業概要 論文作成課題についての改善策を検討し、それを踏まえて調査結果の分析と考察を進める（F1、G1、H1、I3、J2）。 ③予習（300分）指摘された課題を整理しておく。 ④復習（300分）課題の整理とともに、論作成における今後のスケジュールを確認する。
	7	①授業テーマ 調査・分析③ ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F1、G1、H1、J3）。 ③予習（300分）調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（300分）研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	22	①授業テーマ 論文作成⑤ ②授業概要 論文作成課題についての改善策を検討し、それを踏まえて調査結果の分析と考察を進める（F1、G1、H1、I3、J2）。 ③予習（300分）指摘された課題を整理しておく。 ④復習（300分）課題の整理とともに、論作成における今後のスケジュールを確認する。
	8	①授業テーマ 調査・分析④ ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F1、G1、H1、J3）。 ③予習（300分）調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（300分）研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	23	①授業テーマ 進捗状況の確認及び修正① ②授業概要 論文作成の進捗状況を確認し、修正を行う（G1、H1、I3）。 ③予習（300分）論文の構成及び内容を確認してくる。 ④復習（300分）挙げられた問題点を整理し、修正してくる。
	9	①授業テーマ 調査・分析⑤ ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F1、G1、H1、J3）。 ③予習（300分）調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（300分）研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	24	①授業テーマ 進捗状況の確認及び修正② ②授業概要 論文作成の進捗状況を確認し、修正を行う（G1、H1、I3）。 ③予習（300分）論文の構成及び内容を確認してくる。 ④復習（300分）挙げられた問題点を整理し、修正してくる。
	10	①授業テーマ 調査・分析⑥ ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F1、G1、H1、J3）。 ③予習（300分）調査内容の優先順位を確認し、分析	25	①授業テーマ 進捗状況の確認及び修正③ ②授業概要 論文作成の進捗状況を確認し、修正を行う（G1、H1、I3）。 ③予習（300分）論文の構成及び内容を確認してく

		項目を整理する。 ④復習（３００分） 研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。		る。 ④復習（３００分） 挙げられた問題点を整理し、修正してくる。
	11	①授業テーマ 調査・分析⑦ ②授業概要 各自が立てた研究計画に従い、調査・分析を行う（F1、G1、H1、J3）。 ③予習（３００分） 調査内容の優先順位を確認し、分析項目を整理する。 ④復習（３００分） 研究が円滑に進むように今後のスケジュールを立てる。	26	①授業テーマ 卒業論文の完成 ②授業概要 卒業論文の最終的な取りまとめを行う（F1、G1、H1、I3、J2）。 ③予習（３００分） 論文の完成に向けて最終確認を行う。 ④復習（３００分） 確認された問題点を修正する。
	12	①授業テーマ 発表準備 ②授業概要 中間発表を円滑に行えるよう準備を行う（G1）。 ③予習（３００分） 発表内容を確認する。 ④復習（３００分） 発表内容について問題点がないかを確認する。	27	①授業テーマ 発表準備① ②授業概要 作成した論文の内容を反映させ、論理的に説明ができるように準備を行う（F1、G1、H1、I3、J2）。 ③予習（３００分） 作成した論文の内容が反映されているか確認してくる。 ④復習（３００分） 発表内容に問題点がないかを確認する。
	13	①授業テーマ 中間発表会① ②授業概要 自身で取り組む研究の経過について発表を行う（G1、H1）。 ③予習（３００分） これまでの発表形式での授業を参考により伝わるプレゼンテーションを目指し、繰り返し練習を行っておく。 ④復習（３００分） プレゼンテーションを振り返り、必要な修正や、課題の抽出を行っておく。	28	①授業テーマ 発表準備① ②授業概要 作成した論文の内容を反映させ、論理的に説明ができるように準備を行う（F1、G1、H1、I3、J2）。 ③予習（３００分） 発表が円滑に行うことができるように練習をする。 ④復習（３００分） 発表内容に問題点がないかを確認する。
	14	①授業テーマ 中間発表会② ②授業概要 自身で取り組む研究の経過について発表を行う（G1、H1）。 ③予習（３００分） これまでの発表形式での授業を参考により伝わるプレゼンテーションを目指し、繰り返し練習を行っておく。 ④復習（３００分） プレゼンテーションを振り返り、必要な修正や、課題の抽出を行っておく。	29	①授業テーマ 最終発表会① ②授業概要 自身で取り組んだ研究について発表を行う（F1、G1、H1、I3、J2）。 ③予習（３００分） これまでの準備によって作成された発表内容が正しく聴衆に伝わるよう繰り返し練習を行っておく。 ④復習（３００分） 発表を振り返り今後のプレゼンテーション能力向上のため課題を抽出しておく。
	15	①授業テーマ 中間発表の振り返り ②授業概要 中間発表会を振り返り、自身の研究をまとめていくための討議を他者を含めて行う（G1、H1、I3、J2）。 ③予習（３００分） 次氏の発表内容および受けた質疑について確認しておく。 ④復習（３００分） 討議結果を振り返り、今後の課題や、方向性の修正などを行う。	30	①授業テーマ 最終発表会②およびまとめ ②授業概要 自身で取り組んだ研究について発表を行う。その後発表内容について講評を受ける（F1、G1、H1、I3、J2）。 ③予習（３００分） これまでの準備によって作成された発表内容が正しく聴衆に伝わるよう繰り返し練習を行っておく。 ④復習（３００分） 発表を振り返り今後のプレゼンテーション能力向上のため課題を抽出しておく。
関連科目	ゼミナールⅠ（SSCS4605）、ゼミナールⅡ（SSCS4606）と関連しています。			
教科書	特にありません。			
参考書・参考URL	授業時に紹介します。			
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に連絡します。 ■オフィスアワー 火曜２限			
研究比率				

